

マルシェドゥハクサン

& 白山物品まつりに参加

・平成27年11月1日（日）10：30～14：30 松任駅南広場&松任城址公園



～生徒感想～

今回、初めて松任高校がマルシェドゥハクサンに参加しました。松任高校は屋台を一つ任せられ、郷土芸能である和太鼓の実演をしました。屋台で販売する商品には生徒会のメンバーが「道の駅しらやまさん」へ出向き、自分たちで白山市の特産品を選び販売しました。郷土芸能の和太鼓は3年生の先輩が2回に分けて演奏し、演奏とともに松任高校のマスコットキャラクター「まつのねくん」も紹介できたので、松任高校を地域の人々にアピールできる良い機会となりました。来年も参加することになったら、次は商品の値段や数量などの気を配り、もっとたくさん売れるようしたいと思いました。

～担当者より～

ワープロ部の生徒が中心となって、白山市の特産品を調べ、販売品目POP作成を担当した。生徒は、白山市の特色ある製品を探すこと、地域の特色を理解することができたと思う。また、生徒会・JRCの生徒が販売実習を担当した。生徒は、販売することの難しさや、商品についての知識が必要であることを感じて帰ってきた。今回、マルシェドゥハクサンに出店することで、生徒は地域との距離を縮める活動ができたと思う。オープニングの和太鼓演奏は、生徒の成果発表の場であるとともに、イベントを盛り上げる役割を果たした。多くの拍手をもらって、達成感もあっただろう。発表することで一回り大きくなれるのではないか、と感じた。

